

情報公開連絡会について（追加質問 1）

【ご意見・ご要望】（投稿日：2016年7月12日）

（1）まず情報公開連絡会に関して、質疑応答を行うものであって詰問を行う場所ではないという事を出席者に理解してもらう必要があるように感じます。

この情報公開連絡会に関する回答のなかに「「団交」のように一方的な主張を大学側に呑ませるような状況にありました。」とありますが、急に「「団交」」という言葉が出てきた理由と、この「「団交」」に鍵括弧がついている修辭的意味・意図をお聞かせください。

（2）3月、4月、5月、6月の情報公開連絡会が中止となった「諸般の事情」とはそれぞれどのような事情かお教えてください。今回頂いた回答を読む限りでは、7月11日現在で情報公開連絡会は廃止されておりませんが、事実上の廃止状態となっています。

なお、大学の行事や副学長の出張等で第三木曜日に情報公開連絡会を行うことが困難な場合、以前は月内別日に日程を調整して情報公開連絡会が行われていたことを申し添えます。

（3）回答中にあります、新たな手法による情報発信について、ツイッターによる情報周知は4月19日投稿の「Campus Life News vol1 について（3）」の通り、十分とは言えないと思います。今後の学内情報の発信をどのようにされる予定でしょうか。

また、4月19日投稿の「Campus Life News vol1 について（2）」で回答いただいた6月発行予定のCampus Life Informationは発行されましたでしょうか。

（4）回答中にあります、新たな手法による情報発信について、Campus Life News vol1で、学生支援関係のホームページの充実が挙げられております。

4月19日投稿の「Campus Life News vol1 について（5）」の回答に「学生にとって有益なサイトになるよう改善について検討」とありますが、公開の目処はついておりますでしょうか。

（5）回答中に新たな手法による情報発信について、「大学HP上での部局長会議・研究科長部会の議事録や学生生活委員会の議事概要の公開」とありますが、情報公開連絡会では、議事録、議事概要を資料として配布し、資料には記載されていない細部まで副学長から口頭で説明をいただいております。

この口頭による説明はどこで行われますでしょうか。

（6）回答中に新たな手法による情報発信について、「学生意見箱での学生のみなさんからのご質問の受け付け」とありますが、4月19日に投稿いたしました内容の回答が、2か月以上が経過した7月11日になるなど情報公開連絡会で行うことのできていた、スムーズな意見交換・意見共有・質疑応答が行えておりません。

学生意見箱では副学長と学生が直接、Face to Faceで有意義な意見交換・意見共有・質疑応答ができないという意見を4月19日に投稿いたしました。先に指摘したスムーズな意見交換・意見共有・質疑応答ができないという点においても学生意見箱が情報公開連絡会の代替になっているとは思えません。

学生意見箱は今後どのように運用されていくのでしょうか。

(7) Campus Life News vol.1 では、新メディアを設置したため、情報公開連絡会を廃止したいという旨記載されていますが、今回頂いた回答を拝読しますと、情報公開連絡会を廃止したいため、新メディアを設置したと解釈できます。

新メディアを設置したため、情報公開連絡会を廃止したいという立場か、情報公開連絡会を廃止したいため、新メディアを設置したという立場かどちらでしょうか。

(8) 上記7点の質問内容を含めて、情報公開連絡会の今後についてご再考をお願いいたします。

【回答】(回答日：2016年9月2日)

(学生担当理事・副学長 川添信介)

(1) 情報公開連絡会に参加した学生諸君が「団交」と呼んでいたわけではありませんが、その実態には「団交」的な様相があったために、括弧付きの「団交」としました。

(2) について、大学ホームページに掲載しているとおり、諸般の事情による中止です。

(3) について、昨年度末から「Campus Life News」、「公式Twitter」、「学生意見箱」の運用を開始しているところです。今後も「公式Twitter」のフォロワー数や各ツイートのリツイート数が増えるよう周知を図っていきたいと思います。なお、「Campus Life Information」の発行は現在準備をしているところです。もうしばらくお待ち願います。

(4) 現在、本年度中の改良を目途に、教育推進・学生支援部内において検討しているところです。

(5) 従来の情報公開連絡会では議事録が間に合っておらず、議題+αの資料だったため、口頭による説明を行っていましたが、ホームページに公開されている議事録を見れば情報量は、担保されていると考えています。

(6) について、投稿された質問等への回答が遅いという意見は真摯に受け止め、これからも関係部署と協力し、速やかな回答に努めてまいります。

(7) Campus Life Newsの発行などによる新しい情報発信は「情報公開連絡会の廃止のため」ではありません。京都大学の学生支援に関する情報提供がこれまで不十分だったという反省にもとづくものです。

(8) について、2016(平成28)年4月19日に投稿のあった「情報公開連絡会について」への回答のとおり、情報公開連絡会は時期は未定ですが廃止する予定です。

学生のみなさまにはご理解いただきますようお願いいたします。